



あばしり
商工会議所

よ 会 議 所 ニ ユ ー ス

〒093-0013

北海道網走市南3条西3丁目
TEL 0152(43)3031
FAX 0152(43)6615
<http://www.cci.knc.ne.jp>

平成24年9月1日
No. 202

2012網走ミュージアム・ライティング コンサート『幻想的な空間の中で開催!!』

当所では、網走市内にある特徴的な施設や風景の魅力を観光客や市民の方々に伝えようと平成21年度より網走市立郷土博物館と北方民族博物館においてライティングアップをおこなってきました。本年は節電対策などを考慮してライトアップ期間を短縮、夏まつりの開催日7月26日から8月25日までの約1ヶ月間実施してきました。

期間中、8月8日には郷土博物館にてジャズシンガーの小笠原千秋さんとギタリスト辻邦博さんのユニットによる東日本大震災チャリティーコンサートを、8月25日には北方民族博物館において札幌交響楽団の元首席チェロ奏者である土田英順さんによるコンサートがおこなわれ、幻想的な空間の中で奏でられる曲の余韻に浸っている観客の姿が印象的でした。



8月23日(木)大空町女満別において、高橋知事と関係機関による懇談が行なわれ、中原会頭が出席しました。

懇談会では、HAC(株式会社北海道エアシステム)が10月末に丘珠―女満別便の一時休止を決めたことから、その経緯などについて報告があり、網走市・北見市では「HACは、今後どのような形で運行を再開するのか」等について質問されました。

高橋知事は「北海道としてもHACの経営体質を強化しつつ、民間の動きも考慮して議論を進めていきたい」と述べられました。

中原会頭他関係機関が
高橋知事と意見交換を実施!

あばしりファン倶楽部 特別企画を開催

企業や官公庁の出先機関で、当地に勤める方々が生活の中で網走のファンになってもらおうことを目的に開催している『あばしりファン倶楽部』ですが、例年、特別企画として8月1日に開催している豊郷神楽を本年も鑑賞してきました。

今年は、雨が降っていたこともあり、当所にて出陣式を行い、この時期ならではの味覚（北海シマエビ）を参加者にご賞味いただきその後、一世紀以上続く豊郷神楽を鑑賞いただきました。



豊郷神楽の様子

新規高卒者の 地元雇用確保について

当所では、地域内の企業の活力を高めるため、優秀な人材確保を目的に会員企業と新規高等学校卒業予定者が直接面談する場の提供や会員企業のPRなど、情報交換の場として合同企業説明会を8月29日（水）に開催しました。

また、現在少子高齢化が急速に進行し、労働力人口が減少していることもあり「できる限り多くの新規高卒者が地元で就職内定を得られるよう協力をお願いしたい」とオホーツク総合振興局とオホーツク教育局、女満別高校、ハローワークが8月9日（木）に当所へ訪れて協力要請がありました。

当所としましてもこれを受けて「地元で就職を希望する多くの生徒が就職できるよう」会員企業の皆様の更なるご協力をお願いしていきたいと思っております。



経営委員会 正副委員長会議を開催

経営委員会正副委員長会議（本間委員長・空副委員長・石川副委員長）が去る8月20日、当所において開催されました。

会議では、所管事業のこれまでの遂行状況について報告があったほか、今後の事業として予定されている「合同企業説明会」「あばしり経営塾」について協議しました。

地域振興委員会 正副委員長会議を開催

地域振興委員会正副委員長

会議（篠原委員長・土屋副委員長・高田副委員長）が去る8月23日、当所において開催されました。

会議では、所管事業のこれまでの遂行状況について報告があったほか、今後の事業として予定されている「商業活性化セミナー」や「地域資源の活用」などについて協議しました。

～ 会員の皆様へお知らせ ～

当所HP『網走企業ガイド』
登録募集について

当所では情報化時代の求人スタイルとして、インターネットによる企業情報を提供しております。

特にUターン就職を考えている学生などには効果的であり、現時点において求人数が未定であっても随時更新する事が可能ですので、求職者に対し最新の情報を提供できます。

当会員企業への優秀な人材の確保と地元就職の促進のため、是非、貴社の登録を賜りますようお願い申し上げます。

網走商工会議所 URL

◀ <http://www.cci.knc.ne.jp/> ▶

◆掲載内容

- ・HP掲載内容のとおり
- ・掲載料は無料

※詳細は当所までご連絡願います
(TEL43-3031)

(網走商工会議所青年部) YEGだより

網走一番！夏祭りに参画

8月4日(土) 網走市内の青年団体が組織する網走青年団体連合会(代表 添田 伸〔現 YEG 副会長〕)の一員としてエコセンターで開催された「網走一番！夏祭り」に参画しました。



「YEG屋」出店の様子

当YEGでは、祭りのイベントを担当するとともに、網走産食材を使用した食べ物を販売するお店「YEG屋」を出店。当日は天候にも恵まれ、家族連れや観光客など大勢の方々が来場されました。また、祭り同日の夜から関連

行事として、3万球のLED電球を使用したイルミネーションが同まつり会場近くの網走橋側芝生広場において2週間に渡り実施されました。

YEG8月例会 フェイスブックを学ぶ

8月22日(水) エコセンターにおいて、インターネットを活用した新たなツールでメンバーのビジネスチャンスや人脈構成に繋がるきっかけをつくることを目的にフェイスブックの活用法について勉強会を開催しました。



フェイスブックの活用法を学ぶメンバー

あばキャラGP募集集中!

YEGは、来年度に創立20周年を迎えるにあたり、記念事業として現在、公式的に存在しない網走市のキャラクター「あばキャラ」を一般公募し、市民に愛されるキャラクターを誕生させる事業を実施します。

応募方法は左記のとおりで、採用された作品にはグランプリには賞金10万円、準グランプリには記念品が贈呈されます。



◆「あばキャラ」募集要項

・応募期間

平成24年9月1～9月30日まで

・応募内容

お申し込み・お問い合わせについては当所までご連絡願います!

〒093-0013 網走市条西3丁目
網走商工会議所内「あばキャラGP係」
電話 0152-43-3031
FAX 0152-43-6615

(網走商工会議所女性会) 女性会だより

女性会8月例会 救命・防火講習を学ぶ



真剣に救命講習を受講する女性会メンバー

女性会では8月20日(月) 網走消防署南出張所において、8月例会「救命・防火講習」をおこないました。

講習会では消火器を使用した消火訓練や火災時の対処法その他、救命救命として心肺蘇生術や怪我、火傷の処置の仕方について学びました。

参加した会員からは「今回、学んだことを緊急時に活かせるようもう一度復習したい」と緊急意識を高める例会となりました。

会員さんの紹介⑥

下道水産 社長

しもみち よしちか
下道 吉一



今回紹介する会員さんは、網走において捕鯨とクジラ肉の製造加工を行なっている下道水産さんです。

現在、下道社長は日本小型捕鯨協会の会長をはじめ、地域捕鯨推進協会の代表理事などを務めており、当地のクジラを食べる文化を継承しているこうと市内における学校給食や食のイベントなどに対して積極的に支援されています。

ご本人いわく、ここまで事業を続けられたのも恩師や親族、従業員に恵まれたおかげで、父が昭和44年に創業、昭和53年に父の意志を引き継いだ際には多くの借金があったほか、船や解剖場を譲ってほしいとの声も多かったようですが、父の捕鯨にむける情熱が自分の心にも宿っていることに気づき、現在に至っているとのことでした。

また、現在日本は国際捕鯨委員会（IWC）加盟国として国際捕鯨取締条約に則り、クジラ資源の持続的な利用を推進しており、下道水産さ

んも日本政府指導の下、小型捕鯨※に従事しつつ、クジラ製品の製造加工（クジラ缶詰、クジラベーコン、尾羽毛、塩皮）を行なっているそうです。

下道社長に今後の目標についてお聞きしたところ、「地域の捕鯨文化継承とクジラ資源を守りつつ、オホーツク海での調査捕鯨を早急に実現していきたい」とのことでした。

※IWCの規制対象外（ツチクジラ、ゴンドウクジラなど小型鯨類を捕獲しており、日本では太地（和歌山）網走・函館（北海道）鮎川（宮城）和田（千葉）の5地域で行われています。



水揚げされたクジラを解体する様子



本年3月26日付けで、第39代目署長として未だ流水の残る、網

走監獄で有名な網走警察署に着任しました。

網走警察署の沿革には歴史があり、明治15年に根室警察署網走巡查派出所が設置されたことに始まり、明治20年に網走警察署に昇格し、その後、警察法改正を経て現在に至っています。網走警察署は北見方面管内発祥の警察署であり勤務できることを喜んでおります。出身地が遠軽町であることから地の利はありますが、管内の治安維持の最高責任者として身の引き締まる思いで勤務しているところでもあります。

着任後、5ヶ月が過ぎましたが網走市には全国的にも有名な監獄博物館をはじめ数々の観光施設があり徐々に見学をさせていただいているところでもあります。

また、気候も冷涼で過ごしやすく

風の人(転勤族)からみた網走(6)

北海道北見方面 網走警察署 署長 清野 陽一 さん

大自然に恵まれ、新鮮な海産物や農産物も美味しく素晴らしい所と感じているところでもあります。

「自分たちの地域は自分たちみんなで守る」を合い言葉に「安全で安心して暮らせるあばしりづくり」を、自分のために、家族のために、そして街のために作っていただきたいと思えます。そのことが、必ずや、悲惨な交通事故や犯罪を1件でも減少させ、網走市のステータスを高め、それが人口の増加につながり、産業の発展につながると思えます。

今日も署員と一丸となって網走市民のために奮闘し、犯罪や事故のない安全で安心なおオホーツクづくりのため治安維持に努めていきたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願い致します。



網走警察署